平成 23 年度　事務事業事後評価調書（平成　22　年度事業）

整理番号	9 － 1

1　事務事業の表示

※ ■ ： 該当

事務事業名	雄武中央（二期）地区国営かんがい排水事業償還負担金					
評価者	担当課名		産業振興課	担当係名		農務係
	管理職	職名	課長	作成者	職名	主事
		氏名	石井弘道		氏名	川口　敦史
事業の概要	保水性に乏しい重粘性土壌が広く分布しており、湿潤かんがいと併せ家畜ふん尿の有効活用を図る観点から、肥培かんがいの整備を図り、安定した農業経営を目指すため、平成17年度から平成21年度に整備された農業用用排水施設に係る地元負担金を償還する。					

全体計画 /単年度のみ（平成 22 年度～ 22 年度）		
事業費	国・道支出金	千円
	地方債	161,300 千円
	その他	千円
	一般財源	243,207 千円
	事業費計	404,507 千円

実施方法	■	直営		民間委託		その他（　　）
第 5 期 総合計画（前期）	■	登載事業		非登載事業	優先度	A

事業の位置付け	政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～
	基本施策	1	農業の振興
	単位施策	1	土地基盤の充実
	事務事業の種類	■	自治事務　□ 法定受託事務
	その他計画・根拠等		

事業費	実施年度	20年度（実績）	21年度（実績）	22年度(実績)	23年度(見込)	24年度(計画)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	161,300 千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額（一般財源）	千円	千円	242,846 千円	千円	千円
	合計	千円	千円	404,146 千円	千円	千円

2　事務事業の目的・内容（Plan・Do）

【誰、何が（対象）】	国営かんがい排水事業負担金	望ましい指標（目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標）		
【抱える課題やニーズは】	支払期間の長期化により、利息がかさみ支払総額が増加する。	繰上償還による利息軽減額		
		指標（指標計算式／解説）	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか（意図）】	支払期間の短縮	① 軽減利息額	目標年度	平成22年度
			目標値	210,903 千円
			実績値	210,903 千円
			達成度	100.0 %
【その結果、どのような成果を実現したいか】※成果＝目的	町負担額の軽減	②	目標年度	
			目標値	
			実績値	
			達成度	%

内容（どのような手段で何を行ったか）	
地元負担金の償還	雄武中央（二期）地区国営かんがい排水事業に係る地元負担金を全額清算した。

3　事務事業の評価（Check）

（1）事務事業の必要性（町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性）

必要 必要／概ね必要／課題あり	□義務的なもの □全部 □一部	利息の軽減を図るために繰上償還を行うものであり、必要と判断する。

(2)事務事業の有効性（期待する効果が得られたか）

有効 有効／概ね有効／課題あり	設定した目標値の達成状況 ■達成 □ほぼ達成 □下回る	全額繰上償還を行うことによって、支払利息の軽減が図られた。

(3)事務事業の効率性（コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか）

効率的 効率的／概ね効率的／課題あり	判断の理由 ■事業費抑制 □人員削減 □時間短縮・作業軽減 □その他	償還期間の短縮より地元負担金の軽減を図るものであり、償還が長期に亘ると利息の支払額が嵩み、コストが増嵩するものである。

(4)事務事業の公平性

公平 公平／概ね公平／公平でない	判断の理由 □受益者負担がある ■受益者負担がない □受益が一部に偏る □その他	受益農家が国営事業等で造成された施設を利用する際に利用料を負担するものであり、町民の理解が得られるものと判断する。

4　総合評価【A～D】

A：計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当　等
B：ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要　等
C：当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要　等
D：事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要　等

自己評価（一次評価）	評価会議評価（二次評価）	町長評価（三次評価）
A	A	
計画のとおり繰上償還を実施し、町負担の軽減が図られた。	同　左	

今後の展開方向
（Action）

終了	終了	
雄武中央（二期）地区国営かんがい排水事業に係る償還金については、繰上償還の実施により終了	同　左	

＊展開方向の区分
○ 継続／現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更　○ 終了　○ 休止　○ 廃止

5　その他特記事項（アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入）